

No.	題名 上映時間		内 容	主な人権課題
DN 255	みんな笑顔に なる日まで		主な対象：中学生以上 若年性認知症の父親をもつ中学生の葵は、家事や妹の世話が負担となり、勉強時間さえ十分に取れない状態。父親の伸行も人の役に立てていないとつらさを感じています。本作品では、若年性認知症患者の苦悩と周囲の接し方や、ヤングケアラーの現状、支援の在り方をドラマ形式で描きます。	若年性認知症 ヤングケアラー
	30 分間	字幕・副音声：○		
	2026 年購入		2024 年制作：東映株式会社教育映像部	
DN 256	見上げれば		主な対象：中学生以上 引きこもりの背景や状態は人それぞれですが、長期化すると社会や人に対する恐怖感が強まり、本人や家族の人生に深刻な影響を与えます。できるだけ早い段階で適切な支援につながることの重要性、信頼できる他者とのつながりや、寄り添ってくれる人のいる「居場所」が回復のきっかけになることを伝えた人権啓発ドラマです。	引きこもり
	34 分間	字幕・副音声：○		
	2026 年購入		2025 年制作：東映株式会社教育映像部	
DN 257	君の景色を 知ったとき		主な対象：小学校高学年以上 私たちが日々身近に使っている物やサービスが、人によっては簡単には説明できないことがあります。障がいのある人や外国人、子どもやお年寄りなど、多くの人にとっての「当たり前」に不便を感じる人がいると気付くこと、そしてそれを人の力で支え合うことの大切さを描いたドラマです。	障がいのあ る人 外国人
	30 分間	字幕・副音声：○		
	2026 年購入		2025 年制作：東映株式会社教育映像部	
DN 258	人権入門 押さえておこう、 15のテーマ		主な対象：一般 LGBTQ+、障がい者、外国人、ジェネレーションギャップ、働き方、ジェンダー、アンコンシャス・バイアス、パワハラ、インシビリティ、何でもハラスメント、カスハラ、雇用形態の違い、部落差別、ビジネスと人権…職場にまつわる人権課題を網羅したドラマ形式の映像教材です。	人権課題全 般
	25 分間	字幕・副音声：○		
	2026 年購入		2026 年制作：東映株式会社教育映像部	
DN 259	小学生の情報モラル教室 スマホを正しく 活用しよう!1 巻 ～学ぼう!スマホのトラブル を防ぐマナーとルール～		主な対象：小学生 「スマホと個人情報の守り方」「ネットの課金トラブル」「スマホ依存症」のテーマを取り上げ、それぞれドラマ編と解説編で構成。子どもたちにドラマの中の出来事を自分だったらどうするかと考えさせ、トラブルにつながる行動の自覚を促し、正しい判断力が育成されることを狙いとしています。	インターネッ トを悪用した 人権侵害
	24 分間	字幕・副音声：○		
	2026 年購入		2024 年制作：東映株式会社教育映像部	
DN 259	小学生の情報モラル教室 スマホを正しく 活用しよう!2 巻 ～考えよう!スマホを使った 上手なコミュニケーション～		主な対象：小学生 「ネットいじめ」「SNS での出会いの危険」のテーマを取り上げ、それぞれドラマ編と解説編で構成。子どもたちにドラマの中の出来事を自分だったらどうするかと考えさせ、トラブルにつながる行動の自覚を促し、正しい判断力が育成されることを狙いとしています。	インターネッ トを悪用した 人権侵害
	23 分間	字幕・副音声：○		
	2026 年購入		2024 年制作：東映株式会社教育映像部	